

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年2月4日

【四半期会計期間】 第112期第3四半期(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

【会社名】 愛三工業株式会社

【英訳名】 AISAN INDUSTRY CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 小林 信 雄

【本店の所在の場所】 愛知県大府市共和町一丁目1番地の1

【電話番号】 大府(0562)47 1131(代表)

【事務連絡者氏名】 経理部長 佐藤 健 二

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区八重洲二丁目7番2号

【電話番号】 東京(03)3271 5321

【事務連絡者氏名】 東京事務所長 平 田 雅 浩

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第111期 第3四半期連結 累計期間	第112期 第3四半期連結 累計期間	第111期
会計期間	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日
売上高 (百万円)	126,322	143,379	170,298
経常利益 (百万円)	5,852	7,210	8,177
四半期純利益又は 当期純損失() (百万円)	3,374	4,091	783
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	3,340	7,856	3,401
純資産額 (百万円)	60,888	68,090	60,950
総資産額 (百万円)	134,829	153,366	148,803
1株当たり四半期純利益又は 1株当たり当期純損失() (円)	60.81	73.44	14.12
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)		73.24	
自己資本比率 (%)	43.85	42.83	39.58

回次	第111期 第3四半期連結 会計期間	第112期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日	自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日
1株当たり四半期純利益 (円)	18.72	12.97

- (注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。
 2 第111期第3四半期連結累計期間の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 3 第111期の「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが営む事業の内容について重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動は次のとおりであります。

<アジア>

アイサンコーポレーションアジアパシフィック㈱は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した「事業等のリスク」はありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、総じて堅調に推移しました。

自動車業界におきましては、米国・中国の2大市場がけん引し、グローバルでの自動車生産は増加いたしました。

このようななか、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,433億7千9百万円（前年同期比13.5%増）となり、営業利益は69億2千4百万円（前年同期比16.2%増）、経常利益は72億1千万円（前年同期比23.2%増）となりました。また、四半期純利益は40億9千1百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[日本]

売上高は832億9千9百万円（前年同期比0.5%減）となり、営業利益は12億5千万円（前年同期比61.4%減）となりました。

[アジア]

売上高は427億8千1百万円（前年同期比32.1%増）となり、営業利益は47億5千4百万円（前年同期比63.2%増）となりました。

[北米]

売上高は230億2千3百万円（前年同期比35.7%増）となり、営業利益は6億9百万円（前年同期比166.4%増）となりました。

[欧州]

売上高は82億8千5百万円（前年同期比50.2%増）となり、営業利益は3億4千8百万円（前年同期は営業損失2億3千万円）となりました。

(2) 事業上および財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業上および財務上の対処すべき課題に重要な変更および新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は70億6千1百万円であります。

(4) 従業員数

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの臨時雇用者数(平均人員)は、251名増加しております。これは主に日本、北米、欧州において生産が増加したためであります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	190,000,000
計	190,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成26年2月4日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	55,830,796	55,830,796	東京証券取引所 名古屋証券取引所 各市場第一部	単元株式数100株
計	55,830,796	55,830,796		

(注) 「提出日現在発行数」欄には、平成26年2月1日以降当四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年10月1日～ 平成25年12月31日 (注)	19,000	55,830,796	9	7,642	9	9,644

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができないため、直前の基準日である平成25年9月30日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成25年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 22,100		
完全議決権株式(その他)	普通株式 55,762,100	557,621	
単元未満株式	普通株式 27,596		
発行済株式総数	55,811,796		
総株主の議決権		557,621	

【自己株式等】

平成25年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 愛三工業株式会社	愛知県大府市共和町一丁目 1番地の1	22,100		22,100	0.03
計		22,100		22,100	0.03

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,441	25,648
受取手形及び売掛金	27,047	26,680
電子記録債権	3,409	2,944
有価証券	1,863	1,683
商品及び製品	4,287	4,810
仕掛品	3,602	4,102
原材料及び貯蔵品	8,278	8,536
繰延税金資産	7,306	4,051
未収還付法人税等	201	268
その他	4,794	3,916
貸倒引当金	71	73
流動資産合計	85,160	82,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,009	15,474
機械装置及び運搬具（純額）	24,442	25,721
土地	5,554	6,025
建設仮勘定	4,459	3,807
その他（純額）	2,570	2,843
有形固定資産合計	51,035	53,872
無形固定資産		
のれん	5	4
その他	919	1,018
無形固定資産合計	924	1,023
投資その他の資産		
投資有価証券	4,100	6,036
繰延税金資産	2,991	5,016
その他	4,637	4,893
貸倒引当金	46	45
投資その他の資産合計	11,683	15,901
固定資産合計	63,643	70,797
資産合計	148,803	153,366

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,383	23,868
短期借入金	5,252	5,490
1年内返済予定の長期借入金	3,736	7,718
未払費用	7,093	7,763
未払法人税等	945	1,016
製品保証引当金	15,463	7,830
役員賞与引当金	96	71
その他	8,767	8,045
流動負債合計	63,738	61,804
固定負債		
長期借入金	12,012	11,000
退職給付引当金	8,890	9,487
役員退職慰労引当金	255	208
その他	2,955	2,774
固定負債合計	24,114	23,471
負債合計	87,853	85,276
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,499	7,642
資本剰余金	9,501	9,644
利益剰余金	44,114	47,272
自己株式	21	21
株主資本合計	61,094	64,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,094	1,652
為替換算調整勘定	3,295	508
その他の包括利益累計額合計	2,200	1,143
新株予約権	291	212
少数株主持分	1,764	2,196
純資産合計	60,950	68,090
負債純資産合計	148,803	153,366

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	126,322	143,379
売上原価	109,575	123,270
売上総利益	16,747	20,109
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,163	1,268
給料及び手当	3,326	3,853
役員賞与引当金繰入額	78	78
退職給付費用	234	223
役員退職慰労引当金繰入額	53	42
製品保証引当金繰入額	1,765	2,067
その他	4,167	5,651
販売費及び一般管理費合計	10,788	13,184
営業利益	5,958	6,924
営業外収益		
受取利息	81	93
受取配当金	53	82
為替差益	-	382
雑収入	159	206
営業外収益合計	294	765
営業外費用		
支払利息	171	247
為替差損	42	-
固定資産除売却損	139	148
雑損失	46	84
営業外費用合計	400	479
経常利益	5,852	7,210
特別利益		
新株予約権戻入益	38	66
補助金収入	-	64
特別利益合計	38	131
特別損失		
固定資産圧縮損	-	64
特別損失合計	-	64
税金等調整前四半期純利益	5,891	7,276
法人税、住民税及び事業税	1,082	1,804
法人税等調整額	1,222	990
法人税等合計	2,305	2,795
少数株主損益調整前四半期純利益	3,586	4,481
少数株主利益	212	389
四半期純利益	3,374	4,091

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,586	4,481
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98	559
為替換算調整勘定	343	2,816
その他の包括利益合計	245	3,375
四半期包括利益	3,340	7,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,185	7,435
少数株主に係る四半期包括利益	155	420

【注記事項】

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したアイサンコーポレーションアジアパシフィック(株)を連結の範囲に含めております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
減価償却費	6,061百万円	6,815百万円
のれんの償却額	117	1

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月13日 定時株主総会	普通株式	443	8	平成24年3月31日	平成24年6月14日	利益剰余金
平成24年10月30日 取締役会	普通株式	443	8	平成24年9月30日	平成24年11月26日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月12日 定時株主総会	普通株式	333	6	平成25年3月31日	平成25年6月13日	利益剰余金
平成25年10月30日 取締役会	普通株式	613	11	平成25年9月30日	平成25年11月26日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	72,295	31,774	16,870	5,381	126,322	-	126,322
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,401	607	90	136	12,235	12,235	-
計	83,697	32,381	16,960	5,517	138,558	12,235	126,322
セグメント利益又は損失()	3,236	2,914	228	230	6,148	189	5,958

(注) 1 セグメント利益又は損失()の調整額 189百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	70,908	41,292	22,936	8,242	143,379	-	143,379
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,391	1,488	86	43	14,010	14,010	-
計	83,299	42,781	23,023	8,285	157,390	14,010	143,379
セグメント利益	1,250	4,754	609	348	6,963	38	6,924

(注) 1 セグメント利益の調整額 38百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益および算定上の基礎ならびに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益および算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益(円)	60.81	73.44
(算定上の基礎)		
四半期純利益(百万円)	3,374	4,091
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	3,374	4,091
普通株式の期中平均株式数(千株)	55,487	55,709
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益(円)		73.24
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)		
普通株式増加数(千株)		151
(うち新株予約権(千株))		(151)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(注) 前第3四半期連結累計期間の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

中間配当に関する取締役会の決議は次のとおりであります。

- ・ 決議年月日 平成25年10月30日
- ・ 中間配当金の総額 613百万円
- ・ 1株当たりの金額 11円
- ・ 中間配当金支払開始日 平成25年11月26日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年2月3日

愛三工業株式会社
取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 松 井 夏 樹

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 浅 井 明 紀 子

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている愛三工業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成25年10月1日から平成25年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、愛三工業株式会社及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。